

<p>南浜中たより</p> 	<h1>南 浜</h1>	<p>【教育目標】 深く考え 心豊かに 実践する生徒 令和5年11月14日(火) No. 8 新潟市立南浜中学校 校長 坂井 孝</p>
---	--------------	--



松風祭



去る11月3日(金)に、松風祭が開催されました。恒例の南浜中学校文化祭です。例年通り午前中は総合的な学習の時間「夢・未来・南浜」の発表及びプレゼンテーション、午後は合唱コンサートを実施しました。

まず開会式で、創作部の発表が行われ、活動の紹介や制作した作品の説明が行われました。その後、1年生のさつまいもプロジェクトの発表がありました。さつまいもの栽培過程や商品開発、販売準備の説明とPRを行いました。2時間目は2年生のSDGsプロジェクトのプレゼンテーションでした。各班ごとに17のSDGsの目標の中から興味をもった項目について調査した内容を発表しました。3時間目は3年生の南浜グローバルプロジェクトのプレゼンテーションで、5つのテーマをそれぞれの班が発表しました。昨年からの問題意識をもっていたことについて、実際に実践する内容についての説明やそれに関連する事柄の発表を行いました。また、2、3年生とも地域の方々にそれぞれのブースに参加してもらい、プレゼンや内容に関するご意見やご指導をいただきました。

午後からは、合唱コンサートでした。各学年ともそれぞれの学年の特徴がよく表れた合唱でした。1年生は元気よく、2年生はしっとり、3年生は完成度の高い合唱でした。最後に全校合唱「青葉の歌」の発表でした。全校が一体となった素晴らしい合唱でした。審査員の日比野愛子さんから、とても素晴らしい合唱で感動したとの感想をいただきました。

1日文化の香りに触れた松風祭でした。総合の発表、学習の発表ともアウトプットの練習、一番その実力が試されるものですが、それをやる目的が達成されたのかを検証することも重要です。目的の成果としての発表(アウトプット)になっていたかどうかを振り返ってほしいと思います。



1年生

- ・幼児性からの脱却、社会的責任の自覚
- ・人のよさ、素直さをパワーアップ
- ・お勉強、できないことから逃げない
- ・自分の特性や個性の理解と活用



2年生

- ・正義・至誠
- ・正しく表現する力 & その中身
- ・世のため人のため、情けは人のためならず
- ・自分を知り、自分を活かす
- ・最高学年に向けての心構えと準備



3年生

- ・なぜ高校に行くのか明確にする
- ・行きたい高校に合格するための学力を身に付けるための学習と時間の確保
- ・自分は周囲のために何ができるか考える
- ・感謝の表し方

勉強中です



後期がスタートしました

この3枚のスライドは10月10日の後期始業式で、各学年へのこれから目指すべき目標や課題を伝えたものです。各学年それぞれ特徴は大きく異なりますが、それぞれのいいところをどんどん伸ばし、弱点は少しずつ克服していくことが大切です。そのためのアドバイスやメッセージになっています。これらを参考に後期の半年間を精一杯ポジティブに、成長を目指して楽しく活動してほしいと思います。

第3回学校運営協議会

松風祭と同日、学校運営協議会が開かれました。委員の方々には、松風祭2年生、3年生のプレゼンに参加していただき、その場でアドバイスやご指導をいただきました。会議では、今年度の全国学力学習状況調査の分析や学力状況の説明の後、前期の学校評価の説明を行いました。その後、今後の「夢・未来・南浜プロジェクト」をどう改善していったらよいかについて議論を行いました。委員からは、「やっている内容が広がりすぎているので、もっと焦点を絞った方がよいのではないか」や、「継続してやっているのだから、地域にも還元できるような活動にしたらどうか」などの意見が出されました。概ね肯定的な意見が多く、当校の総合的な学習の時間については、細かいところを修正しつつ継続していくという方向で話が進みました。次回は来年の2月、今年度最後の学校運営協議会を開く予定です。

令和5年度 南浜中学校
第3回学校運営協議会



1 日時 令和5年11月3日(金) 11:15~11:45
2 会場 南浜中学校 ランチルーム

意見交換「夢・未来・南浜プロジェクトについて」

- ◎南浜地区教育研究協議会（南教研） 目指す子どもの姿
「主体的に学びを深め、地域に愛着をもち貢献する子ども」
- ◎南浜中学校 重点目標（目指す生徒像）
「これからの社会をよりよく生きぬく生徒」

令和4年度は、10年後、20年後の子どもたちの具体的な姿をイメージし、学校運営協議会として「夢・未来・南浜プロジェクト」にどのようにしてかわり、どのように改善していくか、下記の4つの視点について意見交換をしました。

- 視点1「10年後、20年後に期待する子どもたちの姿」
- 視点2「そのために必要な力（資質・能力）」
- 視点3「学校運営協議会としての取組」
- 視点4「夢・未来・南浜プロジェクト」の改善点

いただいた意見

- | | |
|---|---|
| <p>視点1 10年後、20年後に期待する子どもたちの姿</p> <p>「南浜で学んでいたことに誇りをもって発信してほしい。」</p> <p>「10、20年後、若い人に地元に対して欲しい。」</p> <p>「地域を大事にする 地域愛。」</p> <p>「戻ってほしい、留まってほしい。」</p> | <p>視点2 そのために必要な力（資質・能力）</p> <p>「弱い立場の人に寄り添う気持ち（困りの人への感謝）」</p> <p>「夢や目標を持つ。その実現に向け、あきらめず粘り強く取り組む。」</p> |
|---|---|

視点3 学校運営協議会としての取組

- 「多様性、基本をもとにしたがらの自由な発想・問題解決」
- 「大学（医福大）を戦略的にどうCSに活用していくか。」
- 「地域の住環境などの課題一貫の連鎖。どこかで何かを変えていかないといけない。」
- 「魅力ある南浜中」 学力向上・人材増、様々な活動。」
- 「色々な人材にかかわっていただき、地域を活性化させる人材を育てる。」

参考：次期教育振興基本計画について（答申） 中央教育審議会【令和5年3月】より

- 「一人一人が自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を尊重する存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手になることを目指すという考え方が重要である。」

テーマ 視点4「夢・未来・南浜プロジェクト」をどう進化・改善していくか？

～地域と学校が融合して「これからの社会をよりよく生きぬく子ども」を育てるために～

11月後半の予定

- 17(金) 卓球交流会(南浜地区)
- 20(月) 生徒朝会、選挙公示
- 21(火) 進路説明会、授業参観
- 22(水) 1年水俣病校外学習
- 24(金) 避難訓練
- 27(月) 質問教室
- 29(水) 後期定期テスト
- 30(木) 後期定期テスト、上映会

【部活動休止日】

17、20、24～29

隠居爺の独り言

よく「死ぬ気でがんばる」という言葉を耳にしますが、どういことでしょうか。これはあくまでも隠居爺の解釈なのですが、もし、自分がいつ死ぬか分かっていたら、それまでに精一杯のことをやり切ろうとしますよね、たぶん。世の中には期限が決まっていることだらけです。例えば今月末に期末テスト、3年生的には来年3月の高校入試。いずれも期限が決まっています。だったらそれまでにできることをやり切ればいいはずなんです。が、なぜか体が動かないという日本人の何と多いことか。「死ぬ気でがんばる」というのは、その心持ちでものごとを期限までにやり切ることだと思っています。